

美術家について調べるための図書

埼玉県のマスコット
「コバトン」



令和7年11月6日（木）

「美術館の学芸員から学ぶ！埼玉県ゆかり
の美術家について書いてみよう」参考資料

埼玉県立久喜図書館

**R721.033/ヒシ『美術家人名事典』（日外アソシエーツ株式会社／編 日外アソシエーツ 2009）
720p**

日本の絵画史上に業績を残した画家・版画家3515人を収録した人名事典。そのほか、日本の工芸史上に業績を残した工芸家・職人2065人を収録した『美術家人名事典 工芸篇』（2010年）、古今の「建築」「彫刻」にまつわる物故作家1613人を掲載した『美術家人名事典 建築・彫刻篇』（2011年）がある。

R705.9/ニホ『日本美術年鑑』 (東京文化財研究所／編 中央公論美術出版)

年刊資料。日本美術界の1年間の動向について、基本となる情報を収集整理してまとめたもの。2025年10月現在最新の令和4年版（2025年1月刊行）は、令和3年（2021年1月～12月）における美術界の動向を美術界年史・展覧会・文献目録・物故者の4項目に分けて編集。

R740.21/ニホ『日本の写真家 近代写真史を彩った人と伝記・作品集目録』（日外アソシエーツ株式会社／編，東京都写真美術館／監修 日外アソシエーツ 2005）
593p

1929（昭和4）年以前に生まれた、日本の写真史に名を残す写真家、写真評論家、編集者、研究者、写真産業関係者など839人を収録。記載事項にはプロフィール、文献（写真集・著作、評伝、参考文献など）を収載。

R740.33/ケン『現代写真人名事典』（日外アソシエーツ株式会社／編，東京都写真美術館／監修
日外アソシエーツ 2005） 593p

資料出版時活躍中の写真家、写真評論家、編集者、研究者、写真産業関係者など1512人を収録。

702.1/3ン『47都道府県・美術の偉人百科』 (森岡浩著 丸善出版 2025) 295p

都道府県ごとに、それぞれの都道府県の出身者、あるいは関係がある著名な美術家の生涯と代表作を紹介している
図書

図書や雑誌記事を探すための本



R702.8/ヒシ『美術家文献目録 日本篇』
(日外アソシエーツ株式会社／編
日外アソシエーツ 2013) 576p

古代から現代までの日本の美術家3,899人に関する文献
約28,000件を収録。

**R703.1/ビ 『美術家索引 日本・東洋篇』
(恵光院白／編 日外アソシエーツ 1991)
945p**

近現代の美術家のプロフィール・資料などを得るための人名索引。人名見出しは20500人、収録件数はこのべ36000件。国内で刊行された主な美術家事典、美術事典、資料目録計20点と、欧米で刊行された近現代の美術家事典14点を対象に、人名の掲載ページを指示。

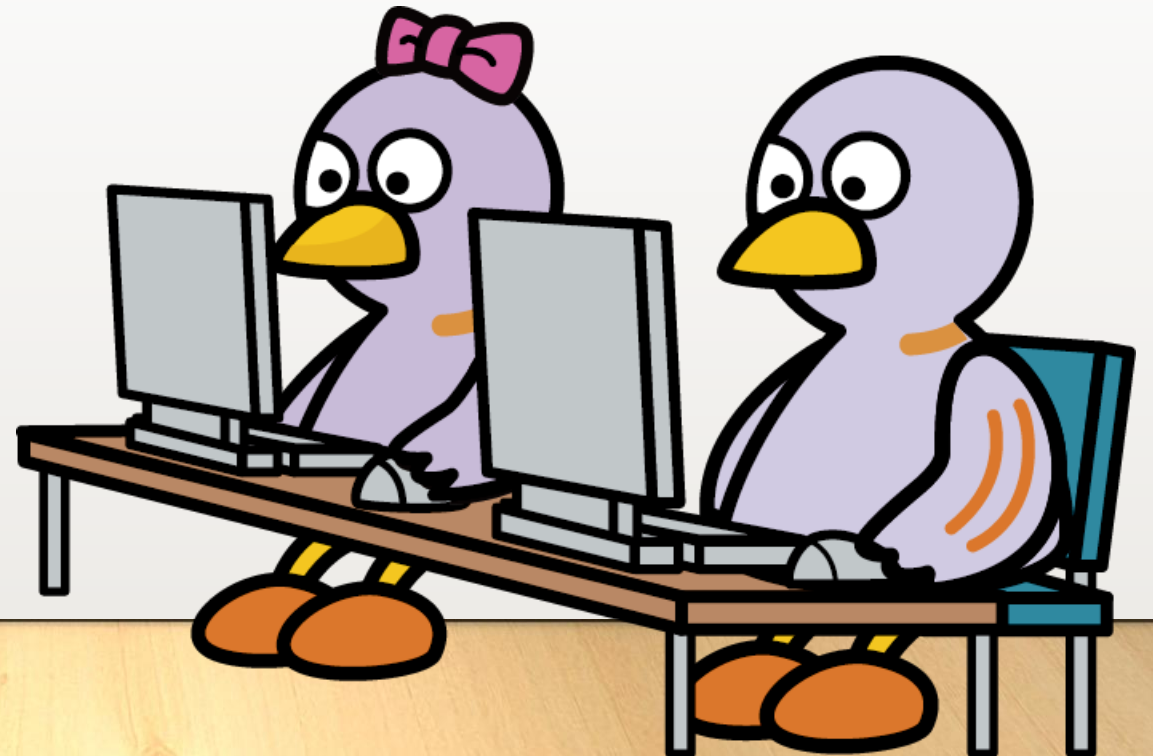
**R702.8/ヒシ『美術家書誌の書誌』
(中島理壽／編 勉誠出版 2007) 866p**

中世から現代までの国内外の美術家、美術関係者約2600名に関する日本語の文献目録、参考文献を収録。

R703.1 / ヒシ 『美術関係雑誌目次総覧 明治・大正・昭和戦前篇』 (小林忠／編 国書刊行会 2000)

上中下巻＋人名索引。明治期～昭和前期の主要な美術関係雑誌53タイトルの記事を収録。

インターネット上のデータベース



《国立国会図書館サーチ》

(<https://ndlsearch.ndl.go.jp/> 国立国会図書館)

国立国会図書館と、国立国会図書館とデータ連携している全国の図書館の所蔵資料を検索できるデータベース。

国立国会図書館が収集・整理した書籍の目次や、国内刊行和雑誌に掲載された個々の記事・論文のタイトルも収録されているため、それらの検索が可能。

《国立国会図書館デジタルコレクション》

(<https://dl.ndl.go.jp/> 国立国会図書館)

国立国会図書館で収録しているデジタル資料を閲覧できるサービス。一部資料は全文検索が可能。

資料の公開範囲が3種類あり、すべての方が閲覧できるもの、一部の図書館と個人（個人向けデジタル化資料送信サービス利用規約に同意している方）が閲覧できるもの、国立国会図書館内のみで閲覧できるものに分かれている。

《ジャパンスーチ》

(<https://jpsearch.go.jp/> 国立国会図書館)

図書館、博物館、美術館、公文書館、大学、研究機関、官庁、地方自治体等の機関などが所蔵する多様なデジタルコンテンツをまとめて検索・閲覧・活用できるプラットフォーム。コンテンツの分野は、書籍・公文書・文化財・美術・人文学・自然史/理工学・学術資産・放送番組・映画など、多岐にわたる。

《リサーチ・ナビ 人文リンク集 美術》

(https://ndlsearch.ndl.go.jp/rnavi/humanities/link_arts 国立国会図書館)

リサーチ・ナビは、調べものに役立つ情報を紹介する国立国会図書館の調べ案内。その中でも、「人文リンク集 美術」のページでは、美術について全般、蔵書目録、作品画像・作品解説・所蔵機関調査、美術家などといった項目別に、調査に役立つウェブサイトを紹介。

《Artis Japan アルティス・ジャパン》

(<http://artisjapan.net/> アルティス・ジャパン)

紀元前841年から現代までの、日本、中国、朝鮮、アジア、欧州、米国地域で活動した芸術家・工芸家及びその関連した物故及び現存の作家名とその別名を登録。2025年10月29日現在メンテナンス中となっているが、旧サイト (<http://www.artisjapan.site/>) で検索可能。

《日本アーティスト事典》

(<https://artplatform.go.jp/ja/artists> 国立アートルサーチセンター)

日本の文化芸術の発展に寄与した明治時代以降のアーティストと団体を収録。収録範囲は明治元（1868）年以降に活動したアーティストから、1995年以前生まれのアーティストまで。

《浮世絵文献資料館 浮世絵師総覧》

(<http://www.ne.jp/asahi/kato/yoshio/frame.html> 個人サイト)

江戸～明治時代の随筆や書誌類に記された浮世絵に関する資料を紹介する個人ウェブサイト。浮世絵師の名前の頭文字の五十音で検索が可能。

《日本工芸会 作家検索》

(<https://www.nihonkogeikai.or.jp/works> 日本工芸会)

日本工芸会会員の作家の検索が可能。分野別、受賞作家・人間国宝といった絞り込みができる。

《版画ネット》

(<https://www.hanganet.jp/hangaka/> 阿部出版)

版画専門誌「版画芸術」を刊行している出版社が運営するウェブサイト。版画家に関する詳細な説明や代表的な作品、関連書籍などを掲載。